

### イベントリポート

## いきいきワークショップフェスティバル ～パフォーマンス編～

6月16日(日)に“いきいきワークショップフェスティバル”を開催しました。ここではいつも左京西部いきセンで創作や練習をしている利用者の方々に披露していただいたステージパフォーマンスの様をお伝えします。普段の活動への参加者を募集している団体さんの記事には連絡先を記載しているので、興味のある方は一度参加してみたいはかがでしょう。

#### フラワーサークル・プリコラージュ ▶

フラワーアレンジメント/プリザーブドフラワー/  
いけばな/ハーバリウム

毎週いきセンで行われている教室の生徒さん達の成果を一つのディスプレイとして展示。様々な手法の花たちは、ひとつひとつの作品としてもそれぞれ個性的で美しく、キレイにまとまった一つの作品としても美しく飾られていて、素敵でした。

まとまった展示とは別に、ステージ両脇にも華を添えてくれました。(広瀬信輔)  
【受講希望連絡先】090-5062-2580



#### ▼ マホッピーダ ギター・ウクレレと歌



左京区の2つの地元愛ユニット「マホロバシスターズ」と「ハッピーソーダ」が融合、今回はギターとウクレレの4人編成。楽しい雰囲気でおブッキングを飾ってくれました。「ようせい夏まつり」にも歌いにいらっしやいます。(三島邦生)

#### ▶ kurage 踊り



広報の際、ジャンルをお伺いしたところ、「自分なりの踊りなんです。」と仰ったのが、本番を見て合点がきました。とても繊細なもので、少し宗教儀礼というか何か神秘的なものを感じる踊りでした。観客席の集中度も高く、みなさんとても興味深そうでした。(丸木伸洋)

#### ◀ パーカーズ マイムパフォーマンス



朗読に沿って「オマーケさん」という折面を被った男性が、バルーン(風船)を使いながら無言劇を演じます。男性がマイムの中で(愛しいイザベルに送るつもりで)ハンカチを子供(参加者)に捧げると、思いつき投げ返されてシュン。ライブの楽しさです。ラストはバルーンをその子にプレゼントしました。(土井礼子)

#### ♡emma♡ ハルモニウムにあわせて インドのマントラを歌う

emmaさんが奏でるハルモニウム(インド音楽に使われる鍵盤楽器)の伴奏にあわせてバヤンさんがタブラでリズムをとられます。お二人とも床に座り、互いの呼吸を確認されながら演奏されていました。emmaさんのキールタン(インドの讃美歌)の声に心地よさを感じつつ、観客とコール&レスポンスで歌われ、会議室3に調和が生まれました。(相馬たをり)



#### 三島邦生 三線の演奏 又は弾き語り ▶

多種多様な弦楽器のワークショップ。オートハープなど7種類の楽器の紹介・説明・デモ演奏をしたり、観客にも演奏体験をしてもらいました。初めて見る楽器、初めて触る感触、その音色に興味津々の様子でした。(三島邦生)



#### ◀ Lily Girls Hiphop

家が近いとのことで、最近いきセンの利用を始めたLilyさん。緊張されたそうですが、ダンス歴は長く、かっこよくHiphopダンスを踊ってくださいました。楽曲も衣装も色んな国の要素が含まれていて、全体として、とてもオリジナルな印象を受けました。(丸木伸洋)

#### ▶ 演劇ユニット

『夕暮れ社 弱男ユニット』による次回公演中歌の演奏でしたが、役者さん一人の演奏力が高く純粋な音楽表現として感動しました。また、全体がお芝居仕立てで笑えるシーンもあって最後に次回公演が気になるような展開もあって、観客全体が一つになる感じがして楽しかったです。(広瀬信輔)

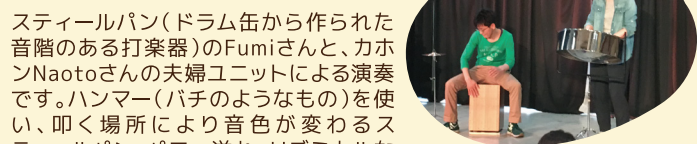


#### ▶ 夕暮れ社 弱男ユニット フォークソング



#### ▲ KMN48 アイドル舞踊

KMN48さんは、2年前よりセンターと地域が協働で実施している「ようせい夏まつり」(今年は8月3日に実施します!)の出演団体さんです。当日は舞台上でお客さんとお話される一幕も。毎回違った顔を覗かせる団体さんで、この夏も楽しみです!(丸木伸洋)



#### ▶ PANTON パントン スティールパン・カホン演奏

スティールパン(ドラム缶から作られた音階のある打楽器)のFumiさんと、カホンNaotoさんの夫婦ユニットによる演奏です。ハンマー(バチのようなもの)を使い、叩く場所により音色が変わるスティールパン。パワー溢れ、リズムカルなカホン。日本で馴染みがあまりない「スティールパン」がどのような楽器なのか、どのような歴史をもつのかといった紹介も交えつつ、心が“ウキウキ”するような時間が流れました。(相馬たをり)



#### ▲ Capoeira Angola Nzinga カポエイラの楽器/歌と踊り

ビヨーン、ビヨーンと鳴る弓と太鼓の音をバックに動きをたっぷりと楽しみました。カポエイラは格闘技に音楽と踊りの要素を加えたブラジルの無形文化遺産です。今回、子供対大人、また大人同士(男性対女性)が対戦。動きが柔らかく、うまく相手をおかわしていく所に、カポエイラの良さがあるように思いました。(土井礼子)  
【参加希望連絡先】080-4986-1946

#### ミ・リトモ Mi Ritmo よし笛演奏



#### ▶ よし笛サロン『鶯殿』 よし笛展示



毎週2~3日のペースでいきセンを利用し、精力的に製作しているよし笛サロン『鶯殿』のよし笛の展示と、鶯殿にて演奏練習している参加者の中から結成されたユニットMi Ritmoの演奏。リコーダーや尺八とも違う独特でやさしい音色とその特徴的な音色にマッチした選曲でとても癒やされました。展示されていたよし笛も魅力的なツヤと不思議な形で作る方にも興味が湧きました。(広瀬信輔)  
【参加希望連絡先】075-211-6913



#### ◀ 藤澤バヤン インド音楽の演奏

大小2つの太鼓(タブラ:北インドの伝統的な打楽器)を前に、バヤンさんが両手のひらと指で叩きます。すると「ボンボン」というような響くような軽やかな音が出ます。最初は、ゆっくりとしたリズムから徐々に速く難解なリズムに。その手さばきに観客は釘付けで集中度の高い時間が流れました。(相馬たをり)



本格的なOdissi(インド南東部地方)ダンスの衣装で現れた野中さん。前半バヤンさんのタブラ伴奏でリズムを紹介。又、左右バラバラの手の動きを全員でチャレンジ。超難題です。後半はたっぷりと野中さんの踊りを拝見、一つ一つのポーズが仏像彫刻のように美しいダンスでした。(土井礼子)

#### ▶ 野中ミキ インド舞踊



#### ▲ 音楽隊シャボン玉ホリデー パレードバンド

二十人を超えるたくさんのメンバーで駆けつけていただきました。とても楽しい雰囲気でお聴衆を巻き込み、飛び入りのダンサーたちも加わり、みんなと一緒にリズムを取ったりしながら盛り上がりまして。(三島邦生)



# イベントレポート いきいきワークショップフェスティバル ~ワークショップ編~

大いに盛り上がったワークショップの中でも、特に反響の大きかったものを抜粋してご紹介します。



主に1歳半までの赤ちゃんと保護者を対象に参加者みんなで物語を上演するワークショップです。赤ちゃんは主人公のひな鳥になって、大人は親鳥やいろんな生き物になります。春夏秋冬を巡りながら、果ては宇宙にまで旅をする物語。決して、演技をするわけではなく、進行役がお話しする物語にあわせて体を動かしたり、赤ちゃんとお話しながら楽しんでいくうちに、あれよあれよという間に物語のせかいに巻き込まれていきました。(梶川貴弘)

## あかちゃんのための アプライドドラマ

## 親子で楽しむコンタクト遊び

それぞれのご家庭ですでにふれあい遊びはしているので、みんなでそれを共有しながら、講師がさらに体の関わり方を発展させてコンタクト遊びにしていきました。お子さんが別の大人のところに遊びにいったり、参加した保護者全員の体を組み合わせてジャングルジムを作り子どもたちが好きに遊んだり。子供たちは親子という枠から飛び出している冒険を楽しんでいました。お母さんお父さんと一緒に体を動かすことが楽しくて仕方ないというお子さんの笑顔がとてもステキで印象的でした。(梶川貴弘)



## 多文化共生について 外国人と日本語で話そう

京都文化日本語学校の留学生たちとの交流事業として4年前からスタート、毎年学校に出向き盆踊りの練習会やら正月の遊びなどを、日本語の会話と共に楽しんできました。今回の参加者は、香港からの留学生=張さんと日本人5名。初めての学外開催は少人数でしたが、香港で起こった大規模なデモのこと、伊勢神宮、出雲大社、そしてジャッキーチェンなど、話題は多岐にわたり盛り上がりました。(スズキ・キヨシ)



市内の事業所から提供された廃棄物を活用したアートワークショップを、NPO法人こどもアートの協力で実施。たくさんの楽器を自由に鳴らしながら、色とりどりの布、ダンボール、紐、シールで衣装やマスクを制作、ブラジルの音楽やダンスに合わせて、会場内をパレードしました。さすが左京、遊び、モノ作りはお手の物。会場は、0歳~90歳の老若男女で大盛り上がりとなりました。(スズキ・キヨシ)

## へんしんコスチュームで カーニバル!



## 自分史入門 ~1枚の写真から辿る記憶~

このワークでは、参加者が1人1枚ずつ持ち寄った『思い出の写真』について語り、それを聞いた他の参加者はその『自分史』に合うタイトルを考えました。偶然にも語り手4人ともが60代前半と世代が近いこともあって、異なる写真の裏には共通する想いが横たわっており、「自分を客観的に見つめるヒントになった」という声も上がりました。人が過去を見つめ直すのは、今の、そして未来の自分をより良くするためなのかもしれません。1枚の写真を切り口に『自分史』が次から次へと溢れ、会場となったふれあいサロンは濃密な時間を過ごしました。(岡田真太郎)



参加者の親子の皆さんと一緒に、当センター正面階段の階段アートを新しく作りました。「ようせい夏まつり」に向けて、「くじらと海のいきもの」をテーマにして思い思いに海のいきものを描きました。くじらの大きさをみんなで決めるところから始まり、親子で並んでコミュニケーションを取りながら、親も子も筆を持ち、一緒になって海をいきもので埋め尽くしていきました。くじら達がいきいきと泳ぐ、夏らしい爽やかな階段アートが出来上がりました。センターにお越しの際はぜひご覧ください。(長谷川慎也)



## 親子で描くかいだんアート



YANAGI BON FES

養正児童公園  
希望の広場  
左京区田中馬場町6-2  
出町柳駅から徒歩5分

令和元年  
八月三十一日  
十七時~二十一時  
小雨決行 大雨中止

夏ようせい  
まつり

2019

今年も踊ろう♪



## いきいき市民活動センター

- 会議室1~5・和室の施設貸出し(1時間:100円)
- コピー機の利用受付  
(カラー:20円/モノクロ:10円)
- 市民活動に関する相談
- 市民活動に関する情報公開
- 貸しロッカー(800円/月)

## 左京西部いきいき市民活動センター

京都市左京区田中玄京町149  
TEL:075-791-1836/FAX:075-712-0138  
MAIL: info@sw-ikiiki.com  
開館時間:10時~21時(日曜は17時まで)  
休館日:火曜日・年末年始(12/29~1/4)

## ACCESS

[電車] 京阪「出町柳」駅より徒歩7分  
[バス] (京都駅から) 京都バス17号「御影橋」下車より徒歩5分(四条河原町から) 京都バス21号・41号「御影橋」下車より徒歩5分/京都市営バス3号・201号「出町柳」下車より徒歩7分\*専用の駐車場はございません。

